

読賣新聞

経済 8 9 解説 7
教育 20
マネー 17
ソ 22 23 24
文化 29 小説 8 10
将棋 1011

読売新聞東京本社 〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1 電話(03)3242-1111(代) www.yomiuri.co.jp

(第3種郵便物認可)

2018年(平成30年)5月31日(木曜日)

言 堂

ピザの前橋 王者を決めろ

ブランド化へ意気込み

前橋市千代田町の前橋中央イベント広場で6月9、10日、飲食店が自慢のピザを販売する催し「キングオブピッツァ」が開かれる。イベントは昨年に続き2回目。県内は小麦の生産が盛んで、前橋市内にはピザ窯の製造会社もあることから、市などは「ピッツァの街」としてアピールしていく考えだ。

来月9、10日

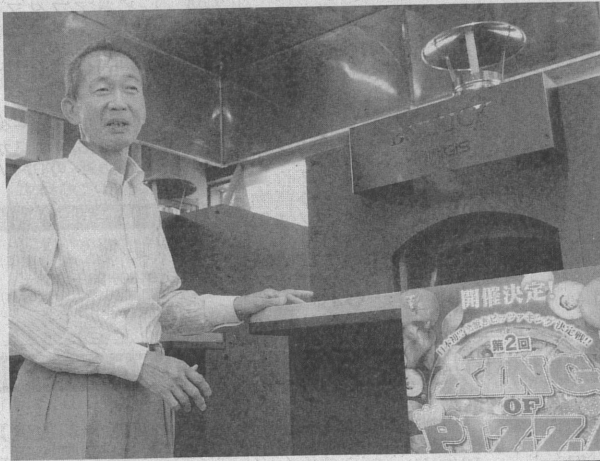
県内は、小麦の生産が盛んで、2017年の収穫量は全国5位だった。小麦を使ったうどんや焼きまんじゅうは県民に親しまれ、高崎市では、パスタのイベント「キングオブパスタ」を開催している。

キングオブピッツァは、これに対抗したイベントで、初回の昨年は約4000人が来場した。今回は市内5店舗と市外3店舗の計8店舗が参加予定で、審査員が焼きのバランスや味、見た目などを評価し、王者を決める。

製粉会社「星野物産」(みどり市大間々町大間々)は、今月発売したピザ専用粉「ジェイ・イタリアーナ」を提供する。県産小麦をブレンドしたもので、香ばしく、中はモチモチの食感に仕上がるといふ。この小麦で生地を作り、ピザを販売する店もある。

イベント実行委員会の増田晋一委員長(57)は、前橋市内でピザ窯の製造販売を手がけ、今回も会場には自社のピザ窯を用意する。増田さんは「イベントを通じて『前橋ピッツァ』という新しいブランドをつくりたい」と意気込んでいる。

9日は午前10時～午後8時、10日は午前10時～午後5時。問い合わせは同市にぎわい商業課(027・210・2273)へ。



イベント用のピザ窯と増田委員長